

争議を解決し  
安全・安心の航空を

# 航空連ニュース

航空労組連絡会  
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル  
Tel 03-3742-3251  
Fax 03-5737-7819  
No.1042 (37-5) 2023年3月7日

## 賃上げ回答は検討中 諸要求や福利・厚生面で前進回答

23春闘は、3月に入り労使交渉が緊迫化しています。全日空では初任給の2万円アップが報道されていますが、3月1日の航空連の回答指定日前後に行われた団体交渉での各社発言は、賃金引き上げについて「引き続き検討中」としています。一方、諸要求や福利厚生面での前進回答が示されました。

現時点での賃上げ回答は、昨秋闘から取り組んでいるキャセイ航空労組<賃上げ回答2.5%アップ>にとどまっていますが、経営側の団交発言は「引き続き検討中」としています。こうしたなか、諸要求や福利厚生面の改善について回答が示されています。(下表参照)

ています。賃上げ回答をめぐる中ではシニアの働き方や賃金改善も大きな注目点になっています。またANAでは、すでに23年度の一時金が労働組合に提示<年間4カ月>されています。グループ会社のANAASでは年間4.2カ月が示されています。

諸要求、福利・厚生に関する主な回答(抜粋)	
ACA	24年度運航乗務員採用90名程度
AWPU	関空での勤務時間開始は便出発70分前。
日航各労組	搭乗制度の国内線資格点数の有効期間を2年から3年に延伸。
JFU	タクシー料金値上げに伴う利用上限額引き上げ。
CCU	欧州線デットヘッド座席は、客室乗務員はまとめて事前指定。
JLU	アルコール検査を就業時間内実施に見直し。
JCCU	指導的役割に支給する手当対象にマナー教官追加。23年度の麻しん、風しんの抗体検査、ワクチン接種費用の会社負担。
HAC乗組	時間外労働の支給基準の変更。

## 不安増すグラハン人員不足

旅客需要の回復に伴いグラハンの職場の人員不足は深刻さを増しており、職場からは「今でも人員不足なのに、夏スケジュールで増便になったら混乱するのは必至」と不安視する声があがっています。現状の人員は職場の安全を支える十分な人員体制とは言えません。とりわけ旅客の手荷物仕分け業務を行う職場の人員不足が指摘されており、急回復るなかで誤送や未搭載などのトラブルが報告されています。羽田空港の国際線の手荷物仕分け業務は、JAL・ANAともに2次委託先が行っており、生産体制を維持するために一次委託会社からの出向や日々の人員応援でしのいでいるのが現状です。

国交省は「空港業務をとりまく課題と今後の取組指針」をまとめる検討会を立ち上げました。人材確保、離職対策のためには、賃金の引き上げ、労働環境の見直しが急務です。

今春闘では、60歳以降(シニア)の働き方の改善や賃金引き上げを求める声が職場から強く出されており、労使交渉での重要課題になっ

以上